



令和 8 年 8 月 2 6 日



防災訓練を実施します

～一部訓練をアジア・アジアパラ競技大会組織委員会と連携実施～

1 目的

名古屋港管理組合防災計画及び同実施要綱に基づき、地震・津波災害を想定した実践的な防災訓練を実施することにより、災害対応力の向上及び防災意識の高揚を図ります。また、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）と連携した訓練を行うことで発災時における対応について確認します。

2 訓練実施日時

令和8年9月1日（火） 午前の部 8時59分～11時00分（予定）
午後の部 16時00分～17時00分（予定）

3 訓練想定

駿河湾から四国沖を震源域とする M9クラスの大規模地震が発生し、伊勢・三河湾に「大津波警報」の発表が行われる想定で防災訓練を実施します。

4 訓練場所

午前の部 名古屋港管理組合本庁舎・名古屋港湾会館 等
午後の部 ガーデンふ頭内

5 主な訓練内容

午前の部

（1）シェイクアウト訓練

緊急地震速報後直ちに、各自がその場に応じた、地震から身を守る安全行動を行う訓練を実施します（愛知県が行う『県民総ぐるみ防災訓練』の一環）。

(2) 被害状況確認訓練

本庁舎の損傷状況及び免震装置の変位並びにガス緊急遮断弁の閉鎖確認や、建設事務所等における建物の被害状況等を確認する訓練を実施します。

(3) 情報伝達訓練

衛星携帯電話、MCA無線等で情報を伝達する訓練を実施します。

(4) 津波避難ビル一時避難者受入訓練

津波避難ビル内(本庁舎・港湾会館)に来港者(模擬)を受入れる訓練を実施します。

(5) 堀川口防潮水門及び中川口通船門閉鎖訓練

各設備・建物の被害状況の確認、堀川口防潮水門閉鎖訓練を実施します。

(6) 災害対策本部運用訓練^{※1}

地震・津波を想定した災害対策本部の運用訓練を実施します。

午後の部

(1) ガーデンふ頭防潮扉閉鎖訓練

防潮扉(E-1・2・4・5)を閉鎖する訓練を実施します。

(E-2は組織委員会が閉鎖)

(2) ガーデンふ頭避難誘導訓練^{※2}

アジア・アジアパラ競技大会関係者(模擬)、来港者(模擬)、を津波避難施設まで誘導する訓練を実施します。

※1 組織委員会の職員がリエゾンとして出席

※2 組織委員会、名古屋みなと振興財団、港警察署と連携実施

6 取材

ご希望の場合は、8月28日(金)16:00までにお問合せ先までご連絡下さい。

※ 災害対策本部運用訓練の撮影については、冒頭のみとなります。

※ アジア・アジアパラ競技大会組織委員会が使用しているエリアは、取材いただけません。

7 中止条件

- ・ 実際に災害が発生し災害対策本部が設置、又は設置される恐れがある場合は訓練を中止します。
- ・ 熱中症特別警戒アラートが愛知県に発令された場合及び荒天が予想される場合は、屋外で行う訓練(防潮扉閉鎖訓練・ガーデンふ頭避難誘導訓練)のみ中止します。

【お問合せ先】

名古屋港管理組合 総務部危機管理課

担当 橋場、佐伍

TEL 052-654-7818

アジア・アジアパラ競技大会調整担当

担当 瀧上

TEL 052-355-8131